

こじんよう ちょうききゅうぎょうきかん 個人用パソコン 長期休業期間

も かえ て び 持ち帰りの手引き

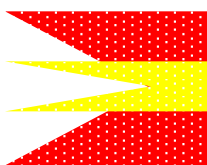
しょうがっこうよう
(小学校用)



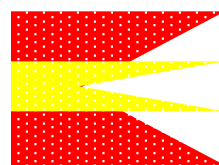
令和3年7月 宇都宮市教育委員会

★ この手引きには、みなさんが、家でパソコンを使って学習する
ときにがんばってほしいことや、必ず守ってほしいことが書いて
ありますので、よく読みましょう。

★ 夏休みや冬休みなど、長い間 学校がお休みになる期間は、いつも
学校で使っているパソコンの使い方に慣れるためのよい機会です。い
ろいろな学習に自分から進んで取り組み、授業の中で活用できるよ
うにしましょう。



やす ちゅう いえ
休み中に家でがんばって
ほしいこと



☆ こじんよう つか じゅうけんきゅう がくしゅう じぶん
個人用パソコンを使って、ドリルや自由研 究 などの学 習 に、自分から
すす と く
進んで取り組みましょう。

☆ も じ はや う れんしゅう
キーボードで文字をできるだけ速く打てるように、練 習 しましょう。

☆ じぶん いえ ひと み
パソコンで自分ができるようになったことを、家の人に見せられるよう
にしましょう。

がっこう も かえ こしやう まん いち
学校から持ち帰ったパソコンが故障したり、万が一なくなったりした
ときは、すぐに担任の先生に連絡しましょう。

がっこう でんわばんごう

学 校 の 電 話 番 号 0 2 8 - () - ()



やす ちゅう か て い し ょ う ま も 休み中の家庭での使用で守ってほしいこと

① 持ち帰りについて

なが やす まえ こじんよう がっこう
長い休みの前には、個人用パソコンなど、ふだん学校においてある
がくしゅうようぐ いえ も かえ いちど にもつ も かえ
学習用具を、家に持ち帰ります。一度にたくさんの荷物を持ち帰ること
のないように、計画的に何回かに分けて、持ち帰りましょう。

② 学習への活用について

- きょうみ かんしん しら みぢか
・ 興味や関心があることをインターネットで調べたり、身近なものを
しゃしん じゅうけんきゅう せっきよくてき と く
写真にとったりして、自由研究などに積極的に取り組みましょう。
- つか じゅぎょう がくしゅう み
・ AIドリルを使って、授業で学習したことが身についているかを
じゅうぶん かくにん
十分に確認しましょう。

③ 健康について

- め がめん いじょうはな つか
・ 目を画面から30cm以上離して使うようにしましょう。
 - じかんつか ぶんやす
・ 1時間使ったら、10分休むようにしましょう。
 - ひつよういじょう なが じかんつか
・ 必要以上に長い時間使わないようにしましょう。
 - ね じかんまえ つか
・ 寝る1時間前からは使わないようにしましょう。
- よる じ ぶん あさ じ ぶん せつぞく
(夜の9時30分から朝の7時30分までは、インターネットに接続
できないようになっています。)

④ 保管について

- あんぜん き ばしょ ほかん
・ 安全な、決められた場所で保管しましょう。
- がっこう も かえ じゅうでん ほかん
(学校から持ち帰った充電アダプターも、いっしょに保管します。)
- うえ もの あいだ もの
・ 上に物をのせたり、間に物をはさんだりしないようにしましょう。
 - の もの た もの ちか お
・ 飲み物や食べ物や物を近くに置かないようにしましょう。



⑤ その他

- がくしゅう つか
・ 学習のために使うようにしましょう。
 - ともだち れんらく つか
・ 友達との連絡に、パソコンを使わないようにしましょう。
- だれ つか きろく
(誰が、どれくらい、どのようにパソコンを使ったのか、すべて記録が
のこ
残るようになっています。)

がたこべつがくしゅう A I 型個別学 習 ドリル かてい かつよう ～家庭での活用について～

がたこべつがくしゅう 「AI型個別学 習 ドリル」 とは

- 「A I 型個別学 習 ドリル」 とは、ひとりひとりの理解度に応じた問題が自動で出題・採点されるデジタルドリルソフトです。
- それぞれのペースで、先に進んだり、前の学年にもどって学習したりすることができます。
- 漢字や算数の筆算など、手書きの答えも自動で採点されます。
- 国語・算数・理科・社会・英語で合計約22,000問の問題があります。
※クラウド製品のため、Wi-Fi環境やインターネット環境が整っていれば、個人用パソコンや家庭のパソコンから使用することが可能です。

かてい ほうほう 家庭でのログイン方法について

がっこう こじんよう ばあい いちど つか はじ
学校の個人用パソコンの場合、一度ログインしていれば、すぐに使い始めることができます。※学校で使用しているパソコンと別の端末を使用する場合には、以下の手順で試してみましょう。

初回ログイン

ジャストスマイルドリルにログイン

学校 ID Web ID

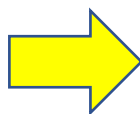
パスワード

☐ ひようじ ☒ ほぞん

ログイン

ABC 1/1

* 学校ID・WEB ID・パスワードを入力しログイン。
(「ほぞん」を囲む。)



2回目以降のログイン

ジャストスマイルドリルにログイン

学校 ID Web ID

パスワード

☐ ひようじ ☒ ほぞん

ログイン

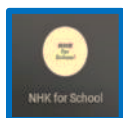
ABC 1/1

* 2回目以降のログイン方法については、
「ほぞん」ボタンを囲むことで
学校ID・WEB ID・パスワードを入力せずに、
ログインボタンをクリックするだけで
ログインが可能。

がたこべつがくしゅう いがい **A I 型個別学習ドリル以外に** しょう **オンラインで使用できるツール**

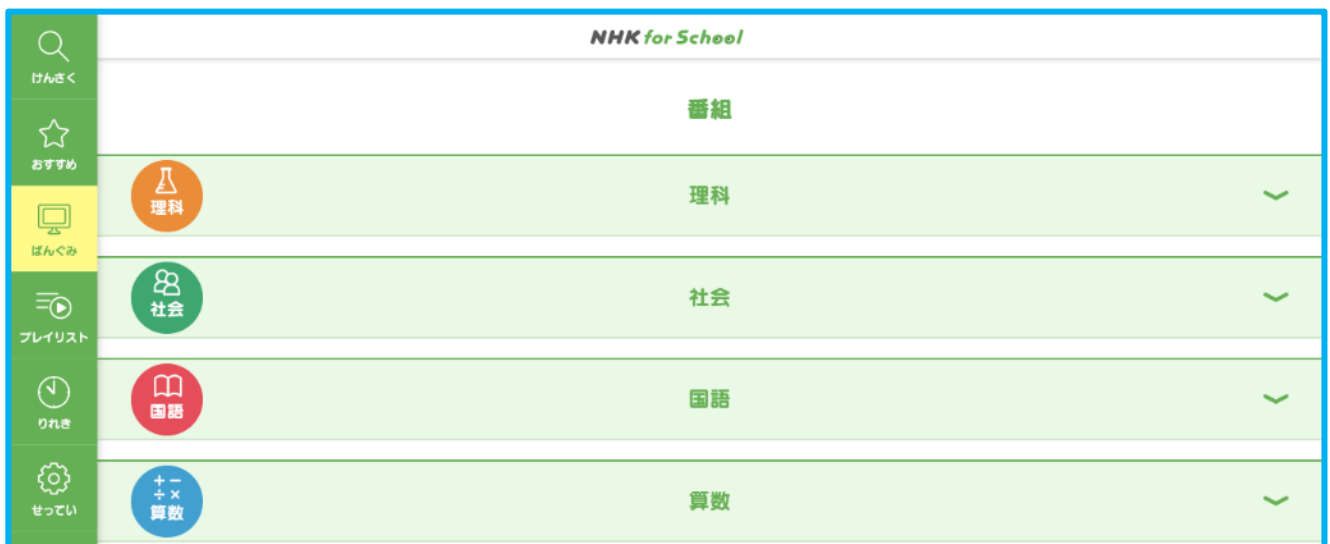
eboard (イーボード) <https://info.eboard.jp/>

eboard には、約2,500本の映像授業（動画）があります。苦手なところや授業で分からなかったところを、動画を見て確認することができます。授業の復習だけでなく、家庭学習においても予習をすることが可能です。



NHK for School <https://www.nhk.or.jp/school/>

学年や教科ごとにさまざまな動画資料があります。キーワードを入力すれば、自分が見たい動画資料をすぐに見出すことができます。このコンテンツも授業だけでなく、家庭学習で利用することができます。





保護者の皆様へのお願い

今後、お子様が個人用パソコンを持ち帰り、家庭学習に使用する機会が多くなります。

お子様がご家庭においても、個人用パソコンを安全に使用することができるよう、ご協力くださいますようお願いいたします。

○ 個人用パソコンの利用時間等のルールについて

ご家庭で過ごす時間全体の中で、ご家庭にあるデジタル機器も含めて個人用パソコンを、いつどのように使うか、お子様と話し合うことが大切です。

デジタル機器を使う時間があまりに長くなると、人と人とのリアルな関わり合いや、自分の感覚や行為を通して理解する学習、地域社会での体験活動などの時間も、少なくなってしまうます。

成長期のお子様のバランスの良い発達の観点からも、(使い方にもよるため、一概に何時間までなら OK ということはいえませんが)、お子様がさまざまな経験や活動ができるよう、家庭でもデジタル機器全般の使い方について、この機会にお考えください。

○ 個人用パソコンの安全な活用について

お子様のインターネット使用時には、インターネット上の犯罪等の被害者や加害者にならないようにするなど、適切な指導が必要です。

日常の学校での個人用パソコン使用にあたりましては、「お互いを思いやり、責任をもって使うこと」の大切さについて指導しておりますが、ご家庭でも保護者の立場からぜひご指導ください。

※お子様が学校で使用している個人用パソコンには、学習に関係のないサイトなどにアクセスすることができないよう、フィルタリングが設定されています。